



つぐみ

図書館だより 第10号
2026年2月27日
石巻商業高校 図書館



第1位	3年	87冊
第2位	3年	61冊
第3位	2年	54冊
第4位	2年	24冊
第5位	1年	21冊
第6位	1年	18冊
第7位	1年	16冊
第8位	3年	15冊
第9位	3年	12冊

多読賞とは…

年間を通じて図書館でたくさん本を借りてくれた人を表彰するものです。

(期間 2025年4月1日～2026年1月31日)



おめでとう



2026年本屋大賞 ノミネート作決定!

大賞発表は4月9日(予定)

2026年ノミネート作決定!
本屋大賞

Supported by **NOLTY** 手帳ブランドNOLTY(ノルティ)は本屋大賞を応援しています。

- 『暁星』 湊かなえ/双葉社
- 『ありか』 瀬尾まいこ/水鈴社
- 『イン・ザ・メガチャーチ』 朝井リョウ/日経 BP 日本経済新聞出版
- 『失われた貌』 櫻田智也/新潮社
- 『エピクロスの処方箋』 夏川草介/水鈴社
- 『殺し屋の営業術』 野宮有/講談社
- 『さよならジャバウォック』 伊坂幸太郎/双葉社
- 『熟柿』 佐藤正午/KADOKAWA
- 『探偵小石は恋しない』 森バジル/小学館
- 『PRIZE—プライズ—』 村山由佳/文藝春秋

【作品名五十音順】

* 司書のひとりごと *

令和7年度読んだ本は2月末時点で78冊、記録カードは11枚でした。個人的なNo.1は『小説』(野崎まど/著)なぜ人は小説を読むのか…。ある少年が生涯の友と出会い、モジャ屋敷の髭先生と出会ったことで…。最近読んだ本 『准教授・高槻彰良の推察 破られた約束』 澤村御影/著 KADOKAWA/刊 1月は7冊読了。



図書委員のおすすめ本(&司書)

『天気の子』

新海誠/著

KADOKAWA/角川文庫

私のおすすめの本は『天気の子』です。この本は、家出して東京にやってきた高校一年生の男の子が祈るだけで空を晴れにできる不思議な力を持つ少女と出会い、狂い始めた天候の中で運命に翻弄されながらも、自らの生き方を選択する物語です。読んでいて飽きない、おもしろい本なので、ぜひ読んでみてください。

[1年 図書委員]



『誰が勇者を殺したか』

駄犬/著

KADOKAWA/角川スニーカー文庫

勇者一行が魔王を倒した。同時に勇者は帰らぬ人となった。それから四年、勇者を称えるべく、勇者の偉業を文献に編纂する事業が立ち上がった。仲間だった、剣聖・聖女・賢者に話を聞くことになったが…。

この本は勇者が魔王と戦う話ではなく、倒した後の話。なぜ勇者は死んだのか、その謎を解き明かしていく。とても読みやすいので、ぜひ読んでみてください。

[司書]



3年生の皆さんへ



皆さんは高校3年間で何冊くらい本を読みましたか。素敵な本やお気に入りの1冊との出会いはありましたか。石巻商業高校の図書館がそんな本との出会いの場であったのなら、とても嬉しいです。これから忙しくなり、本を読む時間が減ってしまうかもしれませんが、卒業してからも、皆さんがたくさんの素敵な本と出会えますように！

新着図書案内

「*」マークは寄贈本です。

書名	著者名	出版社
【900 文学】		
	道尾秀介	集英社
【文庫】		
* 鬼の花嫁 新婚編五 天狗からの求婚	クレハ	スターツ出版
准教授・高槻彰良の推察 破られた約束	澤村御影	KADOKAWA